

## 白鷹学講座。パート5 「比良松道一氏 講演会」を開催

平成28年度の第5回目の白鷹学講座は1月20日、町健康福祉センターで開催されました。

この日は、九州大学准教授の比良松道一氏が「今なぜ自炊力なのか」白鷹町の食の伝承力調査から」と題して講演。白鷹町と長井市において、10代から70代以上の方までを対象に郷土食の伝承力を調査した比良松さんは、「若い人ほど郷土食に対する関心が低く、伝承力が消失してきている」と説明。しかし、その中において、「芋煮」の作り方はどの世代にも伝わっているということがわかり、「伝承力のヒントは芋煮にあり」と提言しました。

さらに比良松さんは、自身が大学で開講している「自炊塾」の概要や取り組みを紹介。「行動変容のない食育は意味がない。自炊を通じて、いかに『経験が必要か』ということに気づ



けるかが大事」と話し、最後に「あなたにはどんな食べものの思い出がありますか」と参加者に問いかけました。

次回の白鷹学講座（パート6）は、食育ドキュメンタリー映画「いただきます すみそをつくることもたち」上映会を開催予定です。（25頁に詳細記事）

平成26年度の白鷹学講座に続き、2度目の講演となった比良松さん

## 県公認ボランティア 動物愛護推進員に大木美和さん

このたび、中山在住の大木美和さんが、県から動物愛護推進員に委嘱されました。これは県公認のボランティアで、任期は2年です。

なお、主な任務内容は、次のとおりです。

- ①犬・猫等の動物の愛護と適正な飼養方法を教える。
- ②みだりに繁殖することを防止するための不妊手術等の助言を行う。
- ③保健所が引き取った犬、



感謝状を手にする李さん

## 地域振興への寄附に対し 町から感謝状を贈呈

1月19日、寄附感謝状贈呈式が町長室で行われ、李貞淑さん（荒砥乙）に町から感謝状が贈られました。

李さんには、まちづくりに温かい理解をいただき、町の振興及び充実発展のためにと、町に対して多額（現金100万円）の寄附をいただき、この度の感謝状贈呈に至りました。

ありがとうございました。

猫の譲渡のあっせんその他の必要な支援を行う。

④災害時において犬、猫等の動物の避難、保護に協力する。

大木さんには、動物に関する知識や経験を生かした活躍が期待されています。

【問い合わせ】  
置賜保健所生活衛生課

☎0238-22-3750

大木美和

☎090-3984-2273

大木さんから

動物を飼育する場合や、外の猫に餌をやる場合は、飼主としての自覚を持ってお世話してほしいと思います。

